

羊蹄ニュース

2012. 6

羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会

羊蹄山麓の7町

村（蘭越町・倶知安町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・京極町・ニセコ町）が設立した「羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会」では、広域景観づくりの情報交換及び今後の方向性について、地域の皆様と考える場として、今年も3月8日に「羊蹄山麓広域景観づくり懇談会」を開催しました。昨年の活動報告が各検討部会からあ

◆◆景観法検討部会◆◆

景観法検討部会では、平成23年度も8月上旬に、後志合同庁舎1階道民ホールで、景観法の届出制度や屋外広告物に関する景観パネル展を開催しました。また、羊蹄山麓広域景観推進地域における景観法の

届出制度の周知を行っています。

◆◆景観広告推進部会◆◆

景観広告推進部会では、羊蹄山麓の景観と調和した広告物等の目指すべき姿として、「羊蹄山麓景観広告ガイドライン」を策定しています。ニセコ町・倶知安町・喜茂別町・真狩村では、地域の個性を生かした広告サインのルールづくりや身近な景観づくりなど、様々な取組みを実施中で、部会としてもこれをサポートしています。

◆◆水辺景観づくり部会◆◆

水辺景観づくり部会では、平成23年度も、蘭越町の貝殻沢川にて、魚道に堆積していた土砂や流木等の清掃作業を行っています。

◆◆廃屋・空き家検討部会◆◆

廃屋・空き家検討部会では、平成23年度から、「しりべし空き家DAY」社会実験を行っています。これは、空き家の活用促進の取組みとして、北海道建築士会後志支部や宅地建物取引業協会小樽支部の協力のもと、この取組みに参加した

後志管内15市町村から空き家情報を広く収集し、公開するものです。11月1日からホームページを開設し、空き家を探している方々からの問合せも多く、既に数件の空き家について成約しています。

24年度も社会実験を継続し、持続可能な運営方法、業務内容や連携体制について検証していきます。

◆◆羊蹄山麓景観情報発信部会◆◆

羊蹄山麓景観情報発信部会では、景観づくりの強調月間として定めた6月に「羊蹄ニュース」

を発行し、羊蹄山麓の景観に関する情報を積極的に発信しています。



「羊蹄ニュース」では、羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会の各部会の活動報告とともに、毎年持ち回りで特定の町村の景観づくりの取組みについて特集しています。（裏面をご覧ください）

景観づくりの取組み

6月は、羊蹄山麓広域景観づくりの強調月間です。6月～7月の各町村の取組みをお知らせします。

6月初旬	花いっぱい運動 (喜茂別町)
6月3日	ニセコ千本桜植樹祭 (ニセコ町)
6月10日	花いっぱい運動 (留寿都村)
6月下旬	尻別川水系クリーン作戦 (京極町)
6月中旬	旭ヶ丘公園芝生くら補植活動 (倶知安町)
6月23日	尻別川クリーン作戦 (蘭越町)
中旬	公共花壇の花植え (蘭越町)
ひらふコース	6月9日
喜茂別コース	6月中旬
真狩コース	6月17日
京極コース	6月22日
ニセコアンヌプリ山開き	6月3日

※各行事の内容は各町村役場へお尋ね下さい。日程は変更になる場合もあります。一部既に実施済みの行事もありますが、ご了承願います。
※町村ごとに配布日が異なりますので、ご了承ください。

◆◆作成 羊蹄山麓広域景観づくり推進協議会（蘭越町、倶知安町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、ニセコ町）◆◆

◇◆羊蹄山麓の景観づくりの取組み—〈ニセコ町〉◆◇

羊蹄ニュースでは、羊蹄山麓の各町村の景観に関する取組みを詳しくお伝えしていきます。今回は、ニセコ町の景観づくりの取組みについてお伝えします。

綺羅街道花植え

ニセコ町の中心市街地「綺羅街道」沿線では、毎年、NPO まちづくりフォーラムの主催により、花壇の花植えや、花を植えたバスケットの取付け作業などが行われています。

街道沿いの住民やボランティアのみなさんが心を込めて植えた花々は、道行く人々の目を楽しませています。



宮山の桜植樹

有島記念館近くの丘「宮山」では、毎年、「ニセコをこよなく愛する会」の主催により、桜の植樹会が行われています。町内外から多くの人に参加し、昨年までに1500本の桜が植えられました。

シーニックナイト

毎年2月には、駅前温泉「綺羅乃湯」の主催により、「シーニックナイト in 綺羅乃湯」が行われています。

町内有志によりスノーキャンドルが並べられたほか、雪の滑り台や雪像などがつくられ、集まった親子連れなどのみなさんは、冬の夜を楽しく過ごしていました。

